

宇部工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	英語
科目基礎情報						
科目番号	71002		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	物質工学専攻		対象学年	専1		
開設期	1st-Q		週時間数	4		
教科書/教材	「QUICK EXERCISES FOR THE TOEIC®L&R TEST 400 Listening／切り取り提出式 スコア別TOEIC®L&R 徹底対策ドリル400 リスニング編」Matthew Wilson／鶴岡公幸（松柏社）（以下、Listening）、「New Steps to Success in the TOEIC® Test Grammar & Reading 450<Updated Edition>」David E. Bramley／中井弘一（松柏社）（以下、Reading）					
担当教員	道本 祐子					
到達目標						
TOEIC L&R の形式の演習を行い、TOEIC L&R（公開テストまたはIPテスト）において400点以上のスコアを取得する。 （1）TOEIC L&R の問題形式や申し込み方法を理解し、公式試験を受験する。 （2）TOEIC L&R のリスニング部門において200点以上のスコアを取得する。 （3）TOEIC L&R のリーディング部門において200点以上のスコアを取得する。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安 (可)	未到達レベルの目安		
評価項目1	TOEIC L&R の形式や申し込み方法を理解し、1回以上の公式テストまたはIPテストを受験している。	TOEIC L&R の形式や申し込み方法を理解し、1回以上の公式テストまたはIPテストを受験している。	TOEIC L&R の形式や申し込み方法を理解し、1回以上の公式テストまたはIPテストを受験している。	TOEIC L&R の形式や申し込み方法を理解しておらず、一度も公式テストまたはIPテストを受験していない。		
評価項目2	TOEIC L&R 公式テストまたはIPテストのリスニング部門において200点以上のスコアを取得する。	TOEIC L&R 公式テストまたはIPテストのリスニング部門において190点以上のスコアを取得する。	TOEIC L&R 公式テストまたはIPテストのリスニング部門において180点以上のスコアを取得する。	TOEIC L&R 公式テストまたはIPテストのリスニング部門において180点以上のスコアを取得していない。		
評価項目3	TOEIC L&R 公式テストまたはIPテストのリーディング部門において200点以上のスコアを取得する。	TOEIC L&R 公式テストまたはIPテストのリーディング部門において190点以上のスコアを取得する。	TOEIC L&R 公式テストまたはIPテストのリーディング部門において180点以上のスコアを取得する。	TOEIC L&R 公式テストまたはIPテストのリーディング部門において180点以上のスコアを取得していない。		
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	・本授業では、TOEIC L&R受験に向けて問題演習を行います。限られた時間内で集中して効率的に問題をこなすことを主としますが、学修単位科目であるため、事前事後の学習課題として自主課題やレポートも課します。 ・加えて、TOEIC L&Rの公開テストまたは校内にて行われるIPテスト（10月実施、申し込みは7～8月頃）を1回以上受験することを必須とします。 ・各自の目標スコアと受験計画をしっかりと立てて、学習に取り組んでください。					
授業の進め方・方法	※上述のように、授業では問題演習が中心となりますが、以下の点に注意をして受講してください。 1）基本的にはTOEICの演習であるため、事前に単語を調べてくる必要はありません。しかしながら、授業で扱う単語はすべて習得することを目標に授業をすすめます。辞書を必ず持参してください。 2）何かあれば相談をしてください。					
注意点	・4週目以降は遠隔授業となります（Team上で課題を提出してもらいますので忘れずに） ・重要な連絡は、teams内「専攻科英語」にて行います。 ・成績評価の「課題発表」点は、授業中の質疑応答、取り組み等平常点を評価します。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーションサンプルテスト Listening: Scene 1-2 Reading: Drill 1-2	授業の概要を把握する TOEIC L&Rの問題形式に慣れ、時間内に問題をこなすことができる		
		2週	Listening: Scene 3-6 Reading: Drill 3-6	TOEIC L&Rの問題形式に慣れ、時間内に問題をこなすことができる		
		3週	Listening: Scene 7-10 Reading: Drill 7-10	TOEIC L&Rの問題形式に慣れ、時間内に問題をこなすことができる		
		4週	Listening: Scene 11-14 Reading: Drill 11-14	TOEIC L&Rの問題形式に慣れ、時間内に問題をこなすことができる		
		5週	Listening: Scene 15-18 Reading: Drill 15-18	TOEIC L&Rの問題形式に慣れ、時間内に問題をこなすことができる		
		6週	Listening: Scene 19-22 Reading: Drill 19-22	TOEIC L&Rの問題形式に慣れ、時間内に問題をこなすことができる		
		7週	Listening: Scene 23-26 Reading: Drill 23-26	TOEIC L&Rの問題形式に慣れ、時間内に問題をこなすことができる		
		8週	期末試験 テスト返却、授業アンケート			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	4	

			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	4	
			説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	4	
			平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	4	
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	4	
			母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	4	

評価割合					
	定期試験	課題発表	授業態度	合計	
総合評価割合	70	20	10	100	
基礎的能力	70	20	10	100	
専門的能力	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	